

《客観的な指標の算出方法》 細則より抜粋

「履修科目（臨床実習科目は除く）に関わる試験の種類と評価」

第5条 試験の種類は、本試験（前期末および後期末）、臨時試験、実習承認試験、再試験、追試験および卒業試験などがある。

2. 試験の内容には、筆記、論文、実技、口述などがある。

3. 履修科目の評価は、試験などをもって行う。

4. 試験の評価は、優・良・可を合格、不可を不合格とし、評点は次の基準に従う。

優	80 点以上
良	70 点以上 80 点未満
可	60 点以上 70 点未満
不可	60 点未満

5. 履修科目の評価に合格すれば単位を認定する。

成績の分布（令和4年度）

履修科目の合計点の平均を算出し、本学の試験評価に合わせて分布する。

学年学科	第一理学療法学科1年	学生数	28名	
成績の分布				
指標の数値	不可 (60点未満)	可 (60点以上～ 70点未満)	良 (70点以上～ 80点未満)	優 (80点以上)
人数	0	13	9	6
下位 1/4 に該当する人数 7名 下位 1/4 に該当する指標の数値 65.6 点以下				
備考 令和5年3月31日在籍者の数。				

学年学科	第二理学療法学科1年	学生数	25名	
成績の分布				
指標の数値	不可 (60点未満)	可 (60点以上～ 70点未満)	良 (70以上～ 80点未満)	優 (80点以上)
人数	1	1	7	16
下位 1/4 に該当する人数 6名 下位 1/4 に該当する指標の数値 75.3 点以下				
備考 令和5年3月31日在籍者の数。				